

|  |                          |    |       |
|--|--------------------------|----|-------|
| 視察研修先  | 東京都港区議会                  | 氏名 | 佐藤 耕治 |
| 視察研修項目   | 本会議における手話通訳と文字通訳（字幕）について |    |       |
| <p data-bbox="156 416 240 450">概要</p> <p data-bbox="189 510 1385 544">人口 267,780人 世帯数 153,885世帯 面積 20.36km<sup>2</sup></p> <p data-bbox="183 607 1437 734">東京23区中12番目の広さで、湾岸の埋め立てにより面積が増大した。港南地区の埋め立てにより商業地や公園の整備がおこなわれてきた。</p> <ul data-bbox="197 797 1437 1216" style="list-style-type: none"> <li>・令和2年2月、議会中継映像(一般質問)に手話通訳と文字通訳(字幕)を導入</li> <li>・港区手話言語の理解の促進及び障害者の多様な意思疎通手段の利用の促進に関する条例(令和元年12月)の施行に合わせ実施</li> <li>・議場傍聴席にモニターを設置し、手話通訳と文字通訳(字幕)の視聴が可能<br/>(本会議での議員の代表・一般質問及び区長の施政方針・所信表明時)</li> </ul> <p data-bbox="156 1279 240 1312">考察</p> <p data-bbox="170 1375 1437 1503">導入の背景において、平成28年4月、障害者差別解消法が施行され、障害者に対して、「合理的配慮」の提供が自治体に義務付けられました。</p> <p data-bbox="156 1565 1437 1693">さらに、「障害者と区長との懇談会」において、港区聴覚障害者協会から「区議会の動画発信や区のケーブルテレビで手話通訳を増やして欲しい」との要望が出されたこと。</p> <p data-bbox="156 1756 1437 1883">港区の社会福祉協議会に手話通訳登録をしている方々より、一日3名の協力を得て30～40分間での交代制で実施している。</p> <p data-bbox="189 1946 1437 1980">令和2年2月から議員代表・一般質問時のみ手話通訳と字幕を、翌年の2月から区長の</p> |                          |    |       |

所信表明にも手話通訳と字幕を、そして令和5年7月から区長の施行方針にも手話通訳と字幕を挿入しました。年々バージョンアップされ、動画発信のライブ・録画発信の進化がみられました。

将来寒河江市も、聴覚障害者団体や社会福祉協議会の皆様のご意見・ご要望に耳を傾けて開かれた議会を目指して参りたいと思います。

|  |                    |    |       |
|--|--------------------|----|-------|
| 視察研修先  | 埼玉県狭山市議会           | 氏名 | 佐藤 耕治 |
| 視察研修項目   | 狭山市議会デジタル化推進方針について |    |       |
| <p>概要</p> <p>人口 147,529人      面積 48.99km<sup>2</sup></p> <p>東京まで電車で40～50分で行ける距離。当市域と川越市がまたがる約247万km<sup>2</sup>の地に川越・狭山工業団地が造成され、自動車製造業をはじめとする企業が操業し、また上広瀬・柏原地区に狭山工業団地が存在している。農業では、さやま茶や里芋が有名です。</p> <p>考察</p> <p>議員のスキル向上はもとより、市民に寄り添い開かれた市議会となるように、デジタル技術等を活用し、時代に即した市議会へと変革を進めていくため、デジタル化に関する基本的な考え方や方向性を示すために策定している。</p> <p>平成10年 会議録検索システム導入</p> <p>平成14年 ホームページ上の議事録検索機能追加</p> <p>平成17年 ホームページリニューアル</p> <p>平成20、22、23年 委員会室マイク設備改修</p> <p>平成25年 ケーブルテレビを活用した議会情報番組放映開始</p> <p>平成26年 本会議インターネット録画配信開始</p> <p>平成27年 議会グループウェア導入</p> <p>常任委員会の音声配信開始</p> |                    |    |       |

平成28年 全員協議会資料のデータ配信

政務活動費収支報告書・領収書のホームページ公開開始。議員報酬明細書の電子データ配信開始

平成29年 議会専用のインターネット環境を新たに構築

全員協議会への情報端末持ち込み開始

本会議インターネットライブ配信開始

平成30年 議員出退庁表示システム導入

一般質問における関係資料の議場内モニター投影開始

令和元年 ホームページリニューアル

議員出退庁表示システム更新

令和4年本会議における各委員長報告の情報端末持ち込み開始

さらに、オンライン会議など動画の継続的な受信といった、今後のDX推進に向けていく。

本市も段階的にデジタル化を推進し、市民に寄り添い開かれた市議会となるように目指してまいります。